



M.M.Honcho Newsletter

【5月号】令和5年4月28日発行

▼WEB PAGE



▼e-mail



保護者の皆様へのお願い

校長 小正 和彦

4月21日(金)に行いました本年度最初の授業参観、保護者懇談会には、多くの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。新しい学年、学級での子どもたちの様子をご覧いただき、懇談会では学年・学級担任から本年度の方針等をお伝えさせていただきました。この後個人面談がありますが、保護者の皆様と担任との信頼関係、協働関係は、子どもにとって、最も重要な教育環境となります。一年間よろしく願いいたします。

懇談会の冒頭、放送にてご挨拶をさせていただきました。本来でしたら、直接ご挨拶をさせていただくところでしたが、進行の都合上、放送でのご挨拶とさせていただきました。その際、合わせて次の「お願い」をさせていただきました。

最近メディアでもよく取り上げられておりますが、教員不足について深刻な状況が続いています。これは横浜市だけでなく、日本全国で起こっています。原因はいくつかの要因が指摘されていますが、ひとつには所謂ブラックな就業環境が避けられていると言われております。このままでは、全国の学校が機能しなくなることが危惧され、国も本市も対策に取り組んできています。過労死ラインと言われる月80時間を超える時間外勤務の削減のための方策や、一般の公務員給与に4%割増する代わりに残業代が付かない給与体系（給特法）の見直しなど、教職員の働き方について様々な方向からの検討が進んでいるところです。そのような状況の中でも、本校の教職員は、目の前の子どもたちが毎日を楽しく、充実した学

校生活を送れるように、真摯に、一生懸命取り組んでいます。学校における、子どもたちにとって最も直接的であり、影響のある教育環境は、言うまでもなく教職員です。子どもたちと同様に、教職員一人ひとりが生き生きと前向きに取り組めることがとても重要です。もちろん教職員自身の指導力、人間力の向上も重要であり、今後とも校内外の研修等を進めてまいります。保護者の皆様からの温かいお声かけ、一言は、教職員を勇気づけ、元気にし、モチベーションを上げることに大きく影響を与えます。そしてこれは保護者の皆様にはしかできない力です。一緒に子どもたちの豊かな環境をつくり、一人ひとりの育ちを支えていければと思いますので、是非ともご理解、ご協力をいただけますようお願いいたします。

この度、「第30回横浜環境活動賞」の発表があり、本校が「児童・生徒・学生の部」の大賞と生物多様性特別賞のダブル表彰をいただきました。ESD/SDGs活動の積み重ねは、一人ひとりの子どもの見方や考え方、学びの進め方にしっかりと積み重なってきているとともに、学校としての評価にも繋がってきており、大変嬉しく思っております。引き続き、子ども自身が「学び手」から「創り手」、「担い手」へと成長し続けられる力をつけられるよう、みなとみらいの多くの関係者の皆様とともに、充実した教育活動の場をつくっていききたいと思っております。

PTA

PTA入会申込にご回答いただき、ありがとうございました。環境委員、本プロジェクト、広報プロジェクト、コサージュプロジェクトのメンバーを募集しております。マチコミにて配信しました「メンバー募集のお知らせ」を参考にいただき、皆さまのご参加をお待ちしております。

授業参観の本の回収では、多くの方のご協力により、30冊程の本が集まりました。5月最大のイベントとなる運動会では、PTA・奨励会より、記念品の贈呈を予定しております。子どもたちの笑顔が増えるものを学校・役員共にアイデアを出し合い相談しておりますので、お楽しみに！

PTA本部 general@mmhonchopta.com

みらい共創ネットワーク！

新年度がスタートし新たにご登録いただきましたサポーターの皆さまありがとうございます。みらい共創ネットワーク！は子どもたちの学校教育活動のサポートを中心とした活動を行っております。校外活動や遠足等様々な学習・見守りサポートを今後も予定しておりますので、皆さまのご参加ぜひお待ちしております！！

【登録メールアドレス→mubr8845@machicomi.jp】

代表：榎本 文絵